

# 三温度帯冷凍ストッカー：100L

## 取扱説明書



冷凍庫・製氷機・冷凍/冷蔵ストッカー  
レンタル専門店

笑顔のボタンタッチ  
上州物産株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL：027-289-6080

FAX：027-289-6166

緊急連絡先：080-5643-7181

### 目次

- ・故障に関する注意点
- ・メーカー取扱説明書
- ・返却時の梱包方法
- ・返却時 PP バンドの使用方法

# 【レンタル商品の消費電力を御確認下さい】

ご利用商品によっては、たこ足配線等が原因で電圧が低下する恐れがありますので、ご注意下さい。

電圧が低下すると、商品が正常に動作しない場合がございます。

突然作動しなくなった場合は、建物のブレーカーが落ちた可能性がございます。

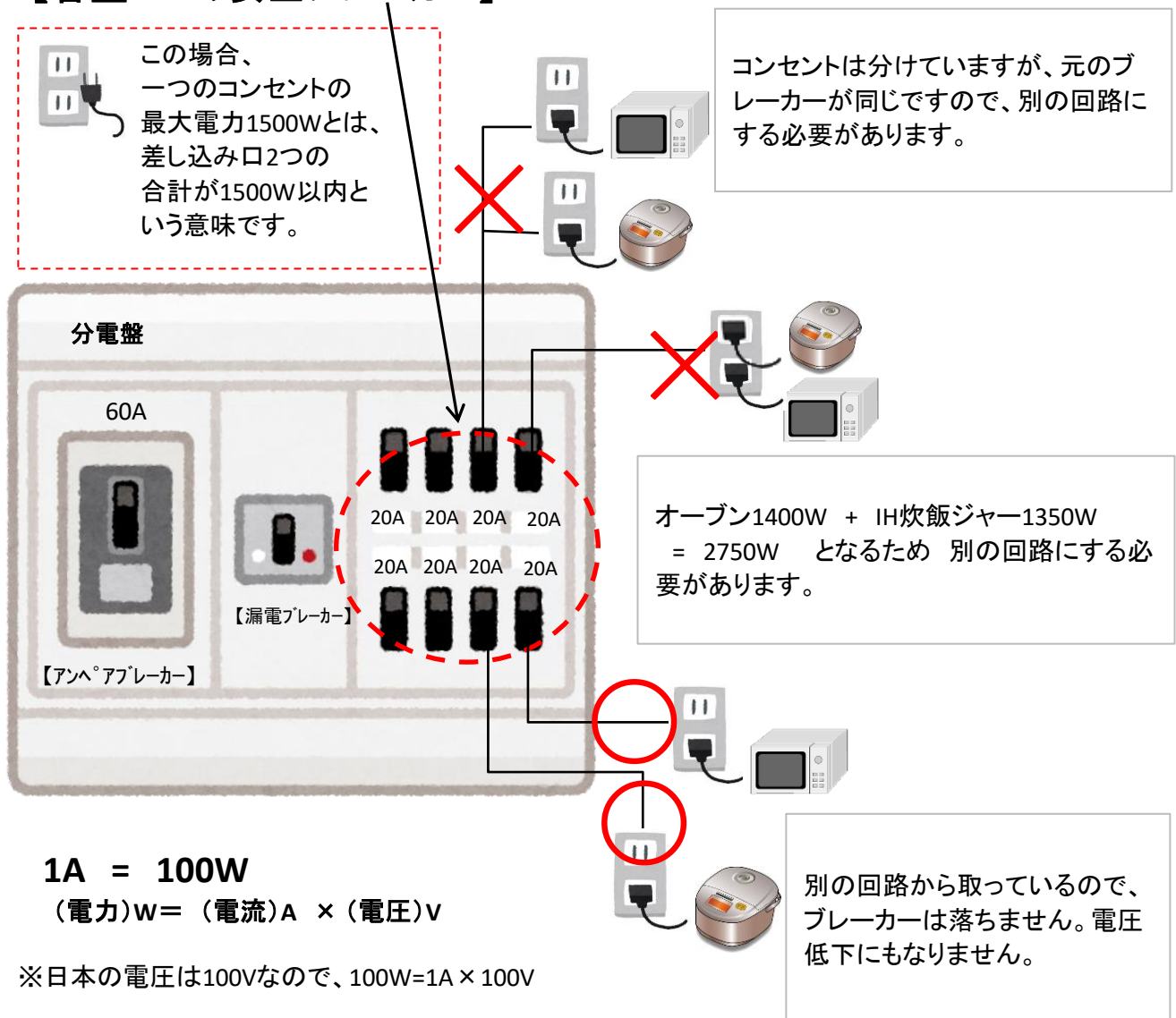
また、一つのコンセントの最大電力は1500Wまでとなります。

複数台の電化製品を使用する場合、コンセントを分けても元となるブレーカーが同じ場合は電圧低下となる可能性が高いです。

その場合、コンセントを分けるのではなく、ブレーカーの回路を分けてお使いください。

商品を正常にご利用いただく為に、お客様の利用環境を御確認ください。

## 【容量20Aの安全ブレーカー】



# 要注意！！

ご使用前に必ずお読みください。

## ・故障に関する注意点

### 【注意点1】

こちらの商品は、運送中に横積みされた可能性があります。

商品を設置してから2時間以上経過した後にコンセントをさしてください。

2時間以内にコンセントをいれるとコンプレッサーが故障します。

### 【注意点2】

「**急速冷凍スイッチ**」は急速に冷凍したいときだけ使用します。

使用される場合は、1時間以内で必ず手動で切ってください。

1時間以上使用されるとコンプレッサーが焼付き、故障します。

「**ダイヤル8**」も同様です。

### 【注意点 3】

冷凍ストッカーは庫内の空気が冷えることによって、中の気圧が低下し、扉が開きにくくなることがあります。

このような状態になった場合には、商品の角の扉パッキンとストッカー本体の間に、付属されている負圧解消ヘラの先端の傾斜部分を上側にして、商品の角の扉パッキン下側とストッカー本体の間にゆっくりと奥まで挿し込み、庫内に空気が流れるように隙間を作ってください。奥まで差し込むと、隙間が生じて気圧差が無くなり開きます。無理に扉を開けようとすると壊れてしまう事があります。

※ドライバーなど先がとがっているものはNG

※レンタルされた商品を破損または破壊された場合には、商品自体または修理費用を弁償していただきます。

### 【注意 4】

商品は 7~8 割程度に入れてください。  
満タンにはしないでください。



(ご使用前にお読み下さい。)

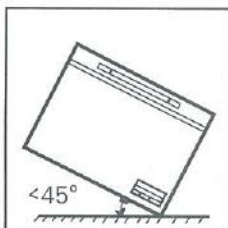
## 三温度帯冷凍ストッカー (NF シリーズ) 取扱説明書

### 安全と警告の情報について

#### 冷凍ストッカーの電源を入れる前に

どうぞ、この取扱説明書をよくお読み下さい。この冊子には、どのように据え付けをし、どのように冷凍ストッカーをご使用になればよいのかについて書かれています。この取扱説明書を何かの時の為、あるいは次のオーナーの為に保管をしておいてください。

#### 移動と据え付けについて



1. 冷凍ストッカーを移動する場合、本体を床面から 45° 以上に傾けないで下さい。また、冷凍ストッカーを横にしないで下さい。
2. ドアの取っ手、蝶番など突起部を持つての移動はしないで下さい。破損の原因となります。
3. 冷凍ストッカーの設置、ご使用の際は、ダンボール、発泡スチロールなどのすべての梱包資材を取り外して下さい。
4. 振動やビビリ音がしないように安定した場所に設置して下さい。
5. 冷凍ストッカーは、周辺のものから少なくとも 10cm は離し、換気の良い場所に設置して下さい。
6. 正常な冷凍ストッカーの冷却能力を発揮させるため、何らかの熱を発するものからは離れた場所におき、直射日光にも当たらないようにして下さい。もしも熱を発するものの横に設置しなければならない場合には、その熱源と冷凍ストッカーの間に断熱プレートを使用するか、あるいは最低でも熱源の機器から 30cm 以上離して設置して下さい。
7. 機器本体のサビは絶縁体に影響を及ぼす可能性があるため、冷凍ストッカーは乾燥した場所に設置をして下さい。

#### 冷凍ストッカーをご使用になる際の重要なことについて

- 冷凍ストッカーの電源の入り切りに関わらず、決して冷凍ストッカーの中で電熱機器・電気機器（ヒーターや電動かき氷機等）を使わないで下さい。爆発の恐れがあります！
- 霜取りの為にスチームクリーナー、ドライヤー、掃除機等を決して使わないで下さい。スチームは電気部品に入り込み、漏電の原因になる可能性があります。感電の恐れがあります！
- 霜を除去するために先のとがった、あるいは鋭い道具を使わないでください。冷媒管を傷つけてしまう可能性があります。冷媒の漏れは、発火を引き起こす可能性があり、また目を怪我してしまうことの原因にもなりかねません。

#### 技術的な安全性確保について

この冷凍ストッカーには、環境にやさしいノンフロン冷媒が使用されていますが、可燃性の冷媒 (R600a) です。移動や据え付け時に冷媒回路の配管を傷つけないようにして下さい。冷媒の漏れは、発火を引き起こす可能性があり、また目を怪我してしまうことの原因にもなりかねません。

もしも傷つけてしまった場合には・・・

冷凍ストッカーから火や熱源を離して下さい。

数分間、完全に部屋の換気を行って下さい。

電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

レマコム株式会社に連絡をして下さい。

冷凍ストッカーが含んでいる冷媒の量が多ければ多いほど、より大きな部屋でご使用下さい。狭すぎる空間の中では、同一の空間でご使用中のガス機器等と、万一漏れてしまった冷媒を分離させることが困難だからです。(少なくとも冷媒 8 グラムに対して 1 立方メートルの空間の確保が必要です。) 冷媒の総量は、冷凍ストッカーの銘板シールに記載されています。

電源コードの交換やその他の修理はレマコム株式会社のみ行うものとします。レマコム株式会社の許可ない技術者やユーザー自身が修理を行った場合、より重大な問題を引き起こす恐れがあります。修理については、レマコム株式会社にご連絡ください。

**電源プラグを挿す前に！**

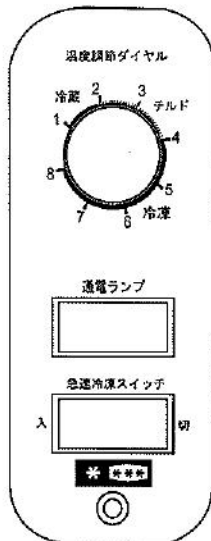
設置後、2 時間経過するまでは、コンセントに差し込まないでください。

故障の原因になります。

**ご注意：**

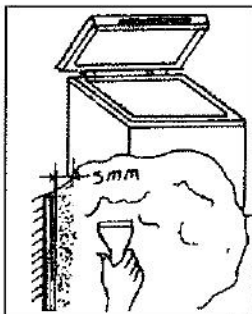
1. 冷凍ストッカーは、アースをつけてご使用下さい。また、熱い管やガス配管には、決して繋がらないで下さい。
2. 万一、電気配線や電源プラグに何らかの破損がある場合には、決して自分で修理などはせず、販売店やレマコム株式会社へ連絡をして下さい。電源を抜くときには、電源コードを持って抜くのではなく、電源プラグを持って電源を抜いてください。
3. もしも電圧が違う場合には、適切な自動電圧調整器をお選び下さい。
4. ご使用前には、冷凍ストッカー動作確認のために電源を繋いで下さい。そして、十分に温度が下がったらご使用になって下さい。  
ご希望の温度や中に入れたい食材の量にあわせて、温度調節機能を使って下さい。本製品は、温度調節機能を使って、冷蔵・チルド・冷凍の温度帯域でご使用いただくことができます。食材を冷凍ストッカーに入れる前に、まずは、ご希望の温度まで温度を下げて下さい。(より具体的な温度調節目安は、後述の「コントロールパネルの機能」を参照してください。)
5. 冷凍機能をご使用になる場合には、 $-18^{\circ}\text{C}$ になるまで温度を下げて下さい。いったん $-18^{\circ}\text{C}$ まで下がったら、温度調節ダイヤルを 5 から 6 の温度設定にしてください。(急速冷凍スイッチを入れる、あるいは温度調節ダイヤルの 8 の設定は、1 時間程度経ったら急速冷凍スイッチを切って、ダイヤルを 5 から 6 に戻してください。)
6. 直接熱い食材を冷凍ストッカーの中に入れて下さい。冷凍された食材のみ入れてください。故障の原因になります。
7. 食材間は、少し隙間を作ってストッカー内に入れて下さい。詰めすぎると冷気の流通が悪くなり、冷却能力が低下します。その場合は故障ではありません。
8. 大きな食材は、いくつかに分けてストッカー内に入れて下さい。そのほうが、食材がよりしっかりと冷却されます。
9. もしも、電源を切ることが必要な場合、再度電源を入れる場合は、5 分以上待ってから、電源を入れなおしてください。これは、冷凍ストッカーのコンプレッサーにダメージがかからないようにするためです。
10. 食材のにおいが混ざらないように、それぞれの食材をビニール袋に入れてから冷凍ストッカーの中に入れて下さい。これによって、食材の乾燥と食材に霜が付くことを減らすことも同時にできます。
11. 可燃性、爆発性、腐食性のある液体やガスは、決して冷凍ストッカーの中に入れて下さい。また、冷凍ストッカーは、液体やガスから離して設置して下さい。
12. ビール、ジュース、生花、薬、注射器は、冷凍ストッカーに入れることはできません。

## コントロールパネルの機能:



1. 温度調節ダイヤルは、1から8（冷蔵・チルド・冷凍）までです。この数字は温度ではありません。時計回りにつまみを回すことによって、より庫内温度は下がり、反時計回りにつまみを回すことによって、庫内温度は上がります。
2. 電源が入っているときには、通電ランプが点灯します。
3. 急速冷凍スイッチは、1時間程度経ったら、手動で切って下さい。急速冷凍スイッチを入れっぱなしでご利用になった場合、コンプレッサーが止まってしまう、故障する原因になりますので、御注意下さい。（この場合は、保証対象外となり、有償修理となります。）またダイヤル8の場合もこれと同じです。（この場合は、保証対象外となり、有償修理となります。）

## 霜取りについて



庫内容量を最大限に活用するため、庫内の壁についた霜が5mmに達する前に霜を取り除いて下さい。

1. 霜を取り除く前に、急速冷凍スイッチを入れて、1時間程度そのままにしておいて下さい。（霜取り時に冷凍ストッカーから取り出す食材をより冷やす為です。）1時間程度経ったら手動で急速冷凍スイッチを切って下さい。
2. 冷凍ストッカーの電源を切って、食材を取り出して、フタを開けっ放しにして下さい。そして霜が溶けるのを待つか、あるいは霜取り用ヘラを使って霜を取り除いてください。その際に、先のとがった道具は使わないで下さい。故障の原因になります。
3. 霜取り後、乾いた布で内側の壁・底をきれいに拭いて下さい。その後、電源を入れて下さい。

## 廃棄処分の際のご留意いただくこと

取り除くべき部品:

1. 主電源コードを本体から切断してください。
2. 電源プラグも主電源コードから切断して下さい。

冷凍ストッカーは、冷媒とガスを含んでいます。冷媒とガスは確実に処分されなければなりません。確実に冷媒を処分するために、先に冷媒配管を破損させないようにして下さい。その他、廃棄処分する際には、適切に処分を行ってください。

## 以下の現象は正常な動作です:

1. 冷却剤が流れているときに、水が流れているような音がる。
2. 長時間電源を切っているにもかかわらず、凍った食材が溶けない。
3. 外気の湿気が多すぎるときに、冷凍ストッカーの表面が結露する。
4. 機械が動いているときに、コンデンサーおよびコンプレッサーが熱くなる。

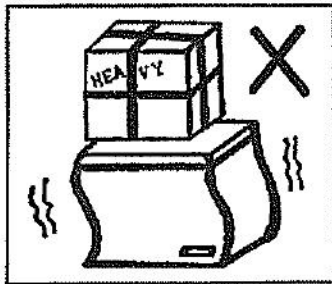
**困ったときの解決策:**

症 状	理 由	解 決 策
冷えない	建物のブレーカーが落ちている。	ブレーカーを上げて下さい。
	電源プラグが正しく接続されていない。	しっかりと接続して下さい。
	温度調節ダイヤルが適切でない。	適切に温度調節して下さい。
コンプレッサーの動作が止まらない	急速冷凍スイッチ（黄色のランプ）が点灯している。	急速冷凍スイッチを切ってください。
	温度設定が8に設定されている。	温度設定を8より小さい数字にダイヤル設定して下さい。
	一度に多くの食材を入れすぎている。	食材の量を減らして下さい。
	霜が付き過ぎている。	霜を取り除いて下さい。
	ドアを開ける回数が多すぎる。	ドアを開ける回数を減らして下さい。
	冷凍ストッカーが壁から近すぎるところに置いてある。	冷凍ストッカーを壁から離して置いて下さい。
大きな音がする	熱源に近いかあるいは直射日光に当たっている。	場所を変えて下さい。
	冷媒管同士が触れている。	離してください。
	地面が平らでない。	場所を変えて下さい。

**ご注意:** 前述の方法に従って問題を解決できなかった場合は、レマコムアフターサービス (055-984-3600) へご連絡下さい。ご自身での修理や改造はおやめ下さい。

**メンテナンスとお手入れについて:**

1. 温度上昇を防ぐことと節電のため、頻繁にドアの開け閉めをしないようにして下さい。
2. 本体が変形しないよう重いもの、熱い食材は決してドアの上に置かないで下さい。
3. 冷凍ストッカーのクリーニングをする前には、電源を切ってください。
4. 冷凍ストッカーのクリーニングには、やわらかい布とお湯で拭いて下さい。
5. パッキンの伸縮性を保つためにあぶら汚れやシミ等は、お湯を使ってとってください。また、もしもあれば、タルカムパウダーをその後に付けてください。これはパッキンの耐久年数をより延ばすためです。
6. 冷凍ストッカーは長期間使用しない状態で放置しないで下さい。冷凍ストッカーの使用をやめる場合は、種電源を抜いて、庫内を清掃し、乾燥させるために2~3日はドアを開けた状態にしておいて下さい。



**ご注意**

- ・ 幼児や監督の必要な方がご使用になる場合は、十分な監督・管理をして下さい。
- ・ 幼児が冷凍ストッカーで遊ばないように十分な監督をして下さい。
- ・ 弊社は弊社製品の継続的な改良、仕様、材料の変更を予告なく行う権利を有しています。製品の仕様を確認するには、冷凍ストッカーに記載された仕様をご覧ください。





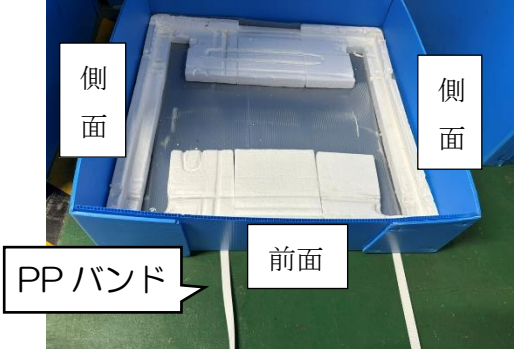


## 商品仕様表

型番	RRS-100NF
消費電力	単相 100V 86/95W [50/60Hz]
コンセント	一般家庭用の 100V コンセント使用可
外形寸法	幅 55.4×奥行 57.8×高 86.6cm
内径寸法	幅 43.5×奥行 43.5×高 49.5cm
重量	31.5kg
内容量	100L
庫内温度	冷凍 (-20℃~-5℃) チルド (-5℃~0℃) 冷蔵 (0℃~8℃)
照明	なし
コードの長さ	約 2.3m

## 返却時の梱包方法

※庫内の食品等を全て出し水を抜いたあと清潔なふきんで軽く拭いてから梱包してください。

1		<ul style="list-style-type: none"><li>• コンセントを抜いてください。</li></ul>
2		<ul style="list-style-type: none"><li>• 冷凍庫内を空にしてください。</li><li>※水滴は軽く拭き取ってください。</li></ul>
3		<ul style="list-style-type: none"><li>• 同梱されているヘラを備品ケースに入れて、冷凍ストッカーの中に入れてください。</li></ul>
4		<ul style="list-style-type: none"><li>• コンセントにプラグカバーをつけてください。</li></ul>

5		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源コードはコードストラップ・ビニタイでまとめる。</li> <li>• アース線はビニタイでまとめる。</li> </ul>
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>• PPバンドを2本引きその上に下箱を置いてください。</li> </ul>
7		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本体正面が上記の前面に、キャスター部分が上記の側面にくるように本体を下箱の上に乗せてください。</li> </ul>
8		<ul style="list-style-type: none"> <li>• まとめたコンセントが下箱の外側にでていると上箱に引っかかってしまうため、外側に出ている場合は内側にしまい込むようにしてください。</li> </ul>

9



- 上箱が下箱にすっぽりと被るように入れてください。
- PPバンドでとめてください。

※PPバンドのとめ方は取扱説明書の最終ページにある「梱包時PPバンドの使用法」をご確認ください。

10

▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。  
返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。  
梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が  
返却用の伝票です。



PPバンドのとめ方は次のページにて  
ご確認ください。

# 梱包時PPバンドの使用法

①



輪をつくる。

②



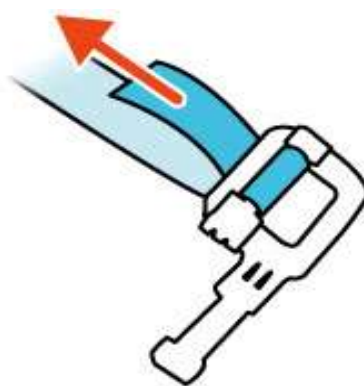
作った輪をストッパーに通す。

③



1本の足を輪の中に折りたたむ。

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤



荷物に回したもう片方の  
バンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、  
しっかり締める。



手順を参考にしても分からない場合は、  
動画でも確認できます。

QRコードまたは下記リンクから  
ご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=8ZejU--OkI4>